

取り扱い 説明書

MIKUNI (ACTIVE) TMX30φ キャブレター-KIT RZ250/350 品番 35103035

この度は当社製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。取り付け前にこの取り扱い 説明書を熟読してください。
装着作業に入る前に別紙注意事項を必ず参照し、取り扱い 説明書を熟読してください。

！注意

1. 取り付けはプロのメカニックもしくは認定工場で行ってください。
2. エンジン停止直後は、火傷をする恐れがありますのでマフラー、エンジン等 車体が冷えている状態で作業を行ってください。
3. 取り付け前に必ず、車種専用サービスマニュアルを用意して作業を行ってください。
4. ボルトの脱着破損による事故の恐れがありますので各ボルトは、それぞれの規定トルクで締め付けてください。(車種専用サービスマニュアル参照)
5. また、取り付け後必ずボルト、ナットの締め忘れが無いよう確認してください。
6. 取り付け後各部の干渉等の問題が無いことを確認してください。
7. 取り付け後100kmでボルトナット類の再締めを行ってください。
8. 定期点検は必ず行ってください。

● ノーマルパーツの取り外し

サービスマニュアルを参照し、ノーマルキャブレター/エアクリーナーボックス/スロットルワイヤーを取り外します。
この時、下記の点に注意してください。

2番側(左シリンダー側)のフューエルホースと1番側のオイルラインはノーマルを使用します。

1番側のフューエルホースと2番側のオイルラインは付属の物と交換しますので車体から取り外しておいてください。

ノーマルスロットルワイヤーの取廻しをよく確認しておいてください。

● TMXキャブレターの車体への取り付け

TMXキャブレターのトップキャップのボルトを少し緩めておきます。

キャブレターをマニホールドに差込みます。この際、1番奥までしっかりと差込みます。又、1番側のキャブ下側がエンジンに接触する場合はエンジン側をヤスリ等で当りが無くなる様に削ってください。

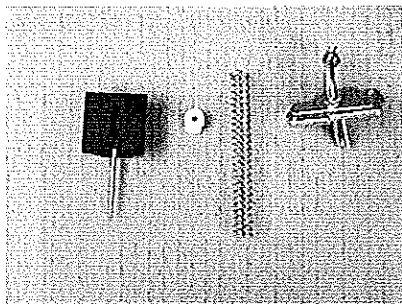


当りが取れるまで削ります。
停止状態で当りが無くても走行時の振動により干渉する
場合がありますので若干多めに削って下さい。

マニホールドシンドを締めます。締め付けが弱いと2次エア吸入等、トラブルの原因になりますので、しっかりと締めこみます。

● スロットルワイヤーの車体 及びキャブレターへの取り付け

スロットルワイヤーをノーマルワイヤーと同じ様に車体に通し、スロットルホルダー側を取り付けます(注1)。1番か2番のどちらかのキャブレターのトップキャップを取り外します。内部にはリターンコイルが入っている為、トップキャップを手で押さえてコイルが飛び出さない様に注意してください。

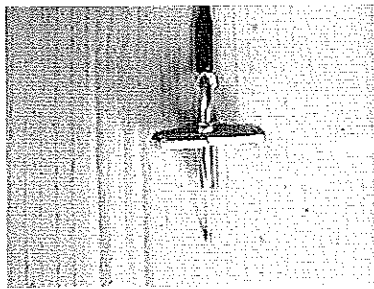


注1

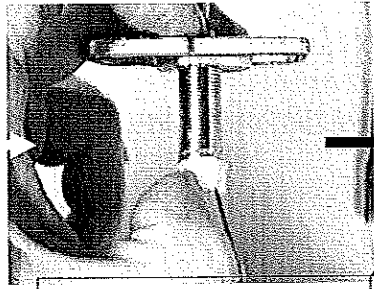
スロットルホルダーにワイヤーが通らない場合は
ワイヤーのタイコ部分を少し削って下さい。

スロットルワイヤーの分岐している3本の内、長い1本はオイルポンプに接続します。短い方の2本をキャブレターに取り付けますので間違えない様に注意してください。

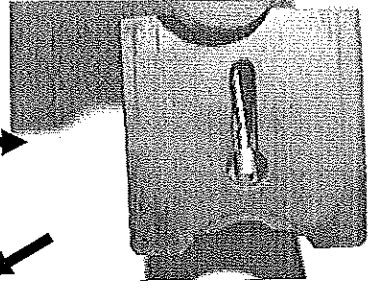
キャブレター側のワイヤーの取り付けは下図の様に行ってください。



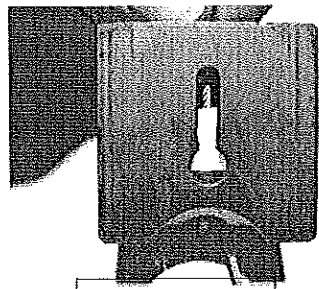
トップキャップにワイヤーを通します



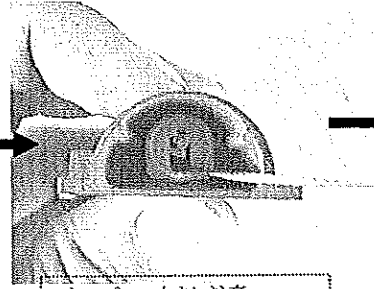
スプリングにストッパーを付け、ワイヤーを通しスプリングを縮めます



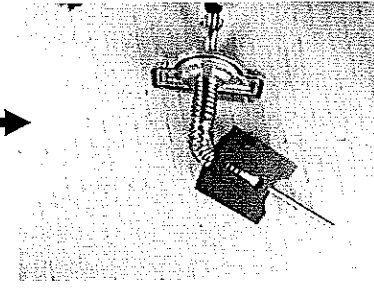
スロットレシルブにワイヤーを通します



ストッパーを下げます

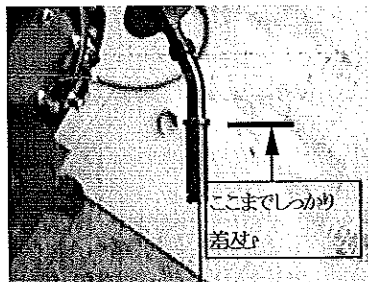


ストッパーの向きに注意

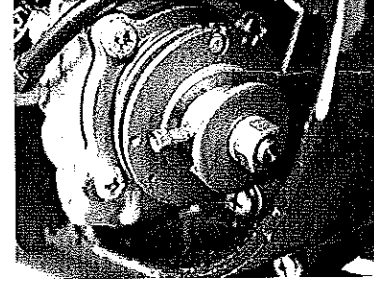
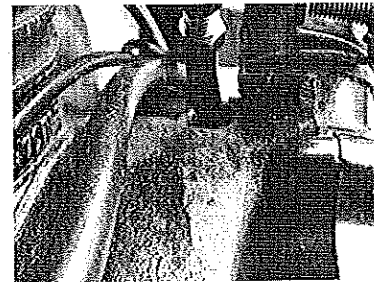


スロットレシルブをキャブレター本体に戻し、トップキャップを取り付けます。その後、もう片方も同じ様に取り付けてください。

ケースカバーにワイヤーを通し(下写真 左、中)オイルポンプにワイヤーを取り付けます。(下写真 右)



ここまでしっかり着込

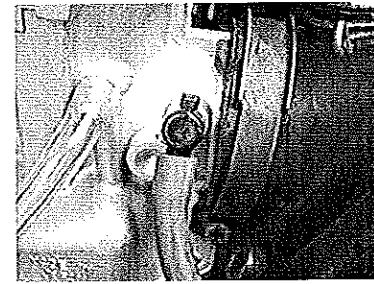
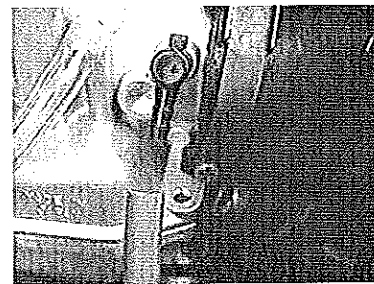
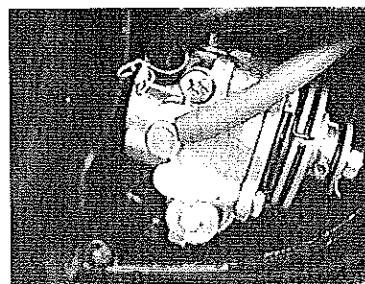


プーリーの位置を合わせてください。(サービスマニュアル参照)

● 2番側のキャブレターにフューエルホースとオイルラインを取り付けます。

フューエルホースは最初に取り外しておいたノーマルのホースをノーマルのクリップを使用して取り付けます。

オイルラインは付属のオイルラインホース(細い方のホース)をオイルポンプからキャブレターのオイルニップルまでの長さに合わせてカットして、オイルポンプとキャブレターに差込み、付属のタイラップかノーマルのクリップで抜け止めをします。



この商品を装着する場合、下記の点にご注意ください。

- RZ/RZRの両タイプ共、エアクリナーBOXとの同時装着は出来ません。又、フロート室のパワージェット取り出し部がクランクケースに接触する場合、クランクケース側の接触部分を削る必要があります。(これを怠ると走行時の振動等により、パワージェット取り出し部が折損します。)尚、装着後、キャブレターをタイラップ等で上側から吊って走行時のキャブレターの上下動を規制すると良いでしょう。

RZRに装着する場合

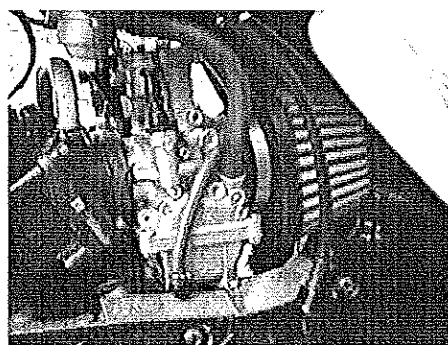
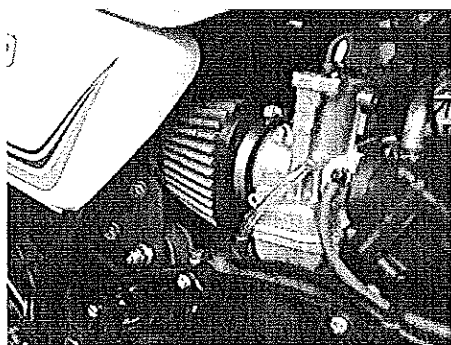
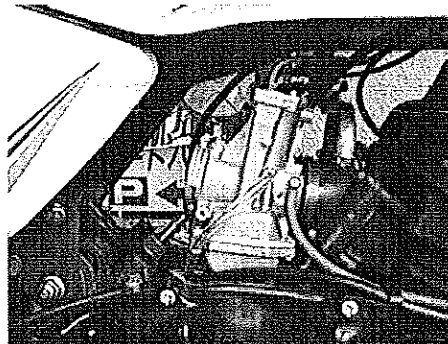
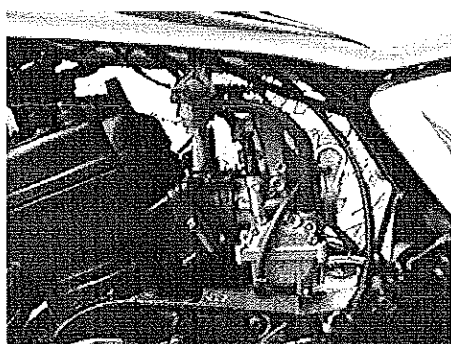
- エアクリナーBOXとバッテリーケース部を切断する必要があります。
- クラッチレリーズアームがTMXキャブレターのパワージェット室に接触する場合があります。その場合、装着の際にレリーズアームをハンマー等で叩いてフロート室に接触せず、クランクケースにも接触しない様に曲げる必要があります。
- 84年以降のノーマルキャブレターが強制開閉式のモデルは、スロットルホルダーを83年以前の強制開閉式では無いモデルのスロットルホルダーに交換してください。

セッティングについて

取り扱い説明書にも記載されていますが、キャブレターのセッティングはエンジンに手を加えてある(ボアアップ、ポート研磨等)場合や装着されているチャンバーの種類、その両方の組み合わせ等により、大幅にセッティングが異なります。説明書の記載はあくまで目安として考えて頂き、それぞれの車輦に合ったセッティングをしてください。

パワーフィルターを装着する場合

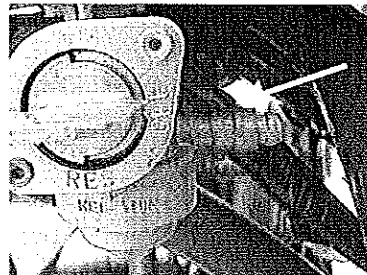
キャブレター側の外径がφ50ですので取り付け部内径がそれに合う物を使用してください。(K&N RC-1820等)



株式会社アクティブ

〒470-0117 愛知県田原市勝家7丁目55番地
TEL 0561-72-7011(代) FAX 0561-72-7012
ホームページアドレス <http://www.acv.co.jp>
Eメールアドレス info@acv.co.jp

- 1番側のキャブレターにノーマルのオイルラインを取り付けます。



ピンクチューブをしっかりとさし込んでから
 フューエルホースを奥までしっかりと差し込
 みます

ガソリンタンクを車体に取り付けます。

2番側のフューエルホースをタンクのコックに差込み、ノーマルのクリップで抜け止めをします。

1番側のキャブレターとコック間の長さに合わせ、付属のフューエルホース(太い方のホース)をカットします。

カットしたホースに付属のパワーバンドを2ヶ共通し、キャブレターに差込みパワーバンドで抜け止めをします。

コックの差込み部に付属のピンクチューブを差込み、そこにフューエルホースを差込みパワーバンドで抜け止めをします。

取り付け各部のボルトなどの締め付けを確認し、装着の為に外した車体パーツを取り付けます。

- **注意**

エンジンを始動する際は、少量の混合ガソリンを用意しそれを使用してエンジンを始動すると焼付きの防止になります

- **セッティングについて**

このキットにはセッティングパーツが付属しています。エンジンやチャンバーの状態に応じてセッティングを行ってください。目安としては250ccに取り付けの場合はM/J #210 350ccに取り付けの場合はM/J #230辺りを目安に進めてください。エンジンの焼付きを防ぐ為に濃い目から徐々に絞っていく方向で行ってください。付属のランク以外のセッティングパーツが必要な場合、弊社にて取り扱っておりますのでお問い合わせください。

- **STDセッティングデータ**

M/J #230 P/J #30 PW/J #80 J/N 5EL68 クリップ3/5
 エアースクリュー 2回転戻し

付属パーツ	入り数
キャブレター本体	2
スロットルワイヤー(1060023)	1
フューエルホース 200mm	1
オイルラインホース 400mm	1
ピンクチューブ 20mm	1
タイラップ 150mm	2
パワーバンド φ12	2
M/J (4/042) #200 #210 #220 #240 #250	各2
P/J (VM22/210) #27.5 #35	各2
PW/J (N100606) #70 #90	各2

製品については品質管理を行っていますが、万一不良不都合が有りましたら、お買い上げの日より一週間以内加工を加える前に株式会社アクティブ又はお買い出し店までご連絡ください。交換もしくは修理をさせていただきます。その際発生する脱着工賃等、商品を使用出来なかった事による損害など商品以外の保証致しません。取り付け、取り扱いの不注による返品交換は固くお断り致します。